

令和(3)年度 児童館事業年間活動報告書 京都市音羽児童館

	活動名	実施回数	参加人数										合計	内 容	成 果 と 課 題
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人			
子ども育成機能	(1)つくってみよう会	7回	5	6	57	2	20	0	3	0	0	0	93	主に廃材を利用した工作を行っているが、子どもたちに提供するものは新しいものを使い工作を楽しんでもらっている。	土曜日開催のため、参加が限られる児童がいることから長期休暇には平日に行い多くの参加があった。
	(2)季節の工作	5回	0	0	67	0	3	0	0	0	0	0	0	時期にあった工作を通し、季節や行事を感じることができる。 工作をしっぱなしではなく、持ち帰っても使えるものを作るように心がけている。	
	(3)清掃	12回			48		24						72	おやつ後の清掃や日々、ロッカーの中や図書室の本の整理を気が付いたらするよう声掛けをしている。	
	(4)避難訓練	12回	6	3	124	4	88	0	0	0	0	16	241	火災・地震・不審者を想定した避難訓練を行っている。	
	合 計	回	11	9	296	6	135	0	3	0	0	16	406		
推進活動	地域間交流活動 山科っ子広場 おうちで児童館													山科永興保育園との交流事業 四ノ宮・大塚児童館との共催乳幼児事業 やんちゃフェスタでの交流事業（WEB版）実施した	コロナ感染拡大防止のため、児童館事業は制限された。（中止となった。） ゆらゆら揺れる動物（乳幼児） ミニロケットをつくろう（学童対象）
	合 計														
子ども育成機能 合 計		回	11	9	296	6	135	0	3	0	0	16	406		

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

令和(3)年度 児童館事業年間活動報告書

京都市音羽児童館

<様式10-2>

活動名	実施回数	参加人数										内 容	成果と課題		
		乳幼児	小1~3年		小4~6年		中学生	大人	6					合計	
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人				
※ (1) ①音羽の森クラブ 水組・金組	14	20										40	一歳~就園前の児童と保護者を対象に1年間を通した子どもの成長・発達を目的とした活動	去年よりも、出席者が増えた。欠席者には連絡を出し、来ていただく工夫をした。また、振替も可能なことが、お母さん方には好評である。	
(1) ②音楽療法	1	12										24	音楽療法士による乳児親子を対象にした取組	大変好評で多くの乳幼児親子に参加してもらった	
ほっこり子育て広場 (1) ②あそびの広場		5										10	乳幼児さんとその保護者を対象に手遊びや絵本歌を用意している。ピアノを使う場面を増やしより楽しんでもらえるよう工夫した。	歌と一緒に歌ってくれる親子が増えて、職員も楽しく盛り上げようと力が付いてきた。	
(1) ②お弁当デー	毎日	6										12	11:30~13:00まで育成室で自由にお弁当を食べていただけるスペースを準備。ふきん、お茶も用意している	利用者の方で1組での参加もあり、その場合は職員と一緒に食べ、絵本を聞いていく	
(1) ②砂場で遊ぶ		8										16	学校の砂場を利用させてもらい玩具を置き外で遊んでもらうスペースを用意。除菌は職員で行いネットをかけている。	砂場で遊びたい親子がいる時はいつでもあけるようにしている。職員が始めに手本を見せ活動を促す	
(1) ②水風船で遊ぶ	0	5										10	水風船をつくり、2グループに分かれ対戦した。	利用者の声もあり事業を計画多くの参加者があり、開催曜日を設けた。	
(2) ③B体操	0											0	ボール=BALL ベル=BELL ベルダー=BELTERの用具を運動の助けとして使用しながら音楽に合わせて楽しく行う健康体操。	コロナ感染拡大防止のため実施保留	
(1) ②ボールプールで遊ぶ		8										16	組立てプールにボールを入れ乳幼児の感触遊びとして楽しむ。	楽しく遊んでいた。	
(1) ②感触あそび	0	6										12	いろいろなものをそろえ、その感触を楽しむことで乳幼児の感覚を広げる。	乳幼児にとって目新しいものであったので興味をもって楽しんでいった。	
(2) ②運動遊び	0	6										12	9月より開催。紙ふうせんを作ってから、それを使って遊ぶ運動遊びである。	アンパンマン体操をしたり、楽しめるものはどんどん追加していく。	
合 計		76	0	0	0	0	0	0	76	0	0	0	152		
(3) 子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等		件数	
	乳児 幼児 小1~3年(自由来館) 小1~3年(学童) 小4~6年(自由来館) 小4~6年(学童) 中学生 高校生	2 4 6	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他				2	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他			3 2 1	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他		2 4 6	
	件数 計	12	-				2	-			5	-		12	
	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題					
(4) 子育てグループを育成・支援する活動															
推進活動	活動名	実施回数	活 動 内 容										成 果 と 課 題		
	(6) 幼稚園の先生と遊ぶ	3 回	近隣幼稚園の先生をお招きし、子どもの好きな遊びや保育園での子どもたちの生活について実演していただいた。										未就園の児童の保護者に対して就園の不安や課題を解消し、理解を深める機会となった。		
	(6) 配慮を要する児童へのアプローチ	7 回	児童の行動に悩みをもっている、保護者、教諭、幼保教諭等を対象に児童の学習面での困難について理解し、その手立てを考える。										児童館学童連盟の統合育成担当に行動観察をしてもらい講演をいただく機会を設けた。		

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動] (2) 家族参加を促す活動に分類して記入すること。

令和(3)年度 児童館事業年間活動報告書

京都市音羽児童館

地域	基	活動名	実施回数	主催	参加人数						連携団体	成果と課題		
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生			大人	合計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
地	基	(1)地域住民との交流を促進する活動	16	音羽児童館 ブロック児童館 京都市・京都市学童連盟 音羽小学校PTA 社会福祉協議会 音羽児童館 おやじの会 音羽児童館			210	80	0	0	290	グループホーム音羽 児童館連盟 児童館連盟 小PTA自治連 小PTA自治連 諸団体 おやじの会・音羽小 学校・音羽小学校 PTA・音羽児童館 民生児童委員会	コロナ感染拡大防止のため実施保留となった。 定期的開催として実施できた。	
														合計
福	本	活動内容				活動人数				成果と課題				
						中高生	大学生	大人	合計					
社	促													
		合計				0	0	0	0					
機	動	連携団体等		連携内容				成果と課題						
		(3)地域との連携を促進する活動		学童クラブ児童の課題克服に向けて日常的に情報交換を実施している。種々の学校行事に対して協力要請のもと実施している。種々の学校行事に対して協力要請のもと実施。運営協力会の組織と推進。地域区民体育祭への参加、協力。敬老を目的とした音羽ふれあい祭りの協力。地域医療への貢献と目的としたイベントの実施。ボランティアの受け入れ態勢の整備。種々のイベントへの学童の参加及びレファレンス。地域学習の進展。				コロナ感染拡大防止のため実施保留						
能	能													

地域活動	(4) 児童館を支える地域組織作り	組織名称	構成団体・個人		会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
		◎音羽児童館運営協力会	音羽自治連合会会長 音羽小学校学校長 音羽民生協議会 音羽小学校PTA会長 音羽社会福祉協議会会長 音羽主任児童委員 音羽消防分団長 音羽少年補導委員長		総会 年1回 企画委員会 年3回	児童館運営 事業要綱	コロナウイルス感染拡大防止を踏まえ、集合形式やWEB形式など織り交ぜ、年4回実施することができた。
		◎地域子育て支援ステーション事業実行委員会	音羽児童館 永興小金塚保育園 音羽自治連合会本部役員 音羽小学校 音羽小学校PTA おやじの会 防犯推進委員会 地域ごみ減量推進委員会 音羽中学校PTA 地域こども安全見守隊	自主防災会 保険協議会 消防分団 体育振興会 少年歩道委員会 老人クラブ 民生児童委員会 社会福祉協議会 交通対策協議会	準備委員会 1回 実行委員会 4回	基幹ステーション事業の実施	コロナウイルス感染拡大防止を踏まえ、音羽民生協議会音羽中学校、音羽小学校永興小金塚子ども園、洛和会ヘルスケアシステム山科子どもはぐみ室子育て相談係、京都市立東総合支援学校の理解得て子育て支援の研修会やステーション事業を実施することができた。
社 会 進 機 能	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的	提供先（団体・機関等）	成果と課題	
		◎トイレ		地域の会議時に心置きなくトイレを使用していただいている。したがって夜も児童館の扉は開放状態を維持している。	自治連合会 老人会 女性会 PTA 音羽小学校運営協議会	快適なトイレの便宜を図ることで声掛けも含めて交流を図ることができた。また大変感謝もいただいている。多少治安上の問題はあがる。	
能 動	(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題
		音羽小学校北側耐震フェンス設置工事の調査協力	耐震フェンス設置	児童館北側境界壁	京都市	現場にての耐震精度の確認	令和4年4月には耐震フェンス設置完了

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	・音羽児童館のしおり	年1回	学童クラブ登録者の保護者	入館説明会時に配布	音羽児童館の利用案内 行事・一日の生活の流れ等	詳細説明の資料としても活用 一度、目を通していただいてから質問を受けた
	・音羽児童館たより	毎月1回	学校・地域住民・児童館利用者 ・運営協力会	町内配布 館内配布 館外掲示	月々のお知らせ	職員で細かくチェックして見やすさ・伝わりやすさを重点にして作成 web版を閲覧できるようにQRコードを掲載した
	・音羽の森クラブ(幼児クラブ)	随時	幼児クラブ登録者の保護者		幼児クラブ次回の内容・誕生月の幼児紹介	幼児クラブの次回予定を掲載することで 準備物などの用意を呼びかけたり 児童館事業の参加を促すことが必要
	・学童クラブだより	毎月1回	学童クラブ登録児童と保護者 小学校	配布	学童クラブ行事・館行事・お知らせ	児童の連絡袋に入れ、保護者へ見てもらう 同意確認後、写真データ掲載 イベントの告知を実施 渡し忘れていたようであれば声掛けをした
	・山科区はぐくみだより	毎月1回			山科区 はぐくみだより	児童館に来館される方でこのお便りを 目的とされる方が多い
	・山科子育て支援パンフレット (児童館編)	年1回	地域住民 児童館利用者	区子育て相談係より配布依頼 館内掲示・配布	山科区の児童館の主な事業の紹介	初めて児童館を利用される方に渡している
	・京都市子育て支援いきいきセンター (つどいの広場)	毎月1回			つどいのひろばの行事予定 中身・内容のお知らせ	児童館利用者のほとんどが 持ち帰っている
	・山科 醍醐 こどものひろば 3部	毎月1回			子育て中の保護者と子どもを対象にした 行事のお知らせ	行動範囲の広い方がよく持ち帰っている
	・NPO法人 京都市子育てネットワーク そらまめ@rakuwa	毎月1回	児童館利用者	洛和会ヘルスケアシステム より、配布依頼	そらまめの行事のお知らせと 行事報告	児童館を利用されている方で 子どもの発達など 気にされている方に 渡している
・子育て用品・子ども用品 ゆずります もらいます	随時	児童館利用者	掲示	子育て用品・子ども用品の情報を 専用のボードに掲示する	1度お電話があり、もらいたいもので 募集をかけたが、あまり使用していない 口頭でも呼びかけが必要	